

日本子ども虐待防止学会(JaSPCAN) 第19回学術集会信州大会 日程表 2日目[12月14日(土)]

建物	第一講義棟																	第2講義棟										旭会館		旭総合研究棟	
	1階		2階						3階					4階				1階		2階				3階		2階	9階				
	12講義室	13講義室	20講義室	23講義室	24講義室	25講義室	26講義室	28講義室	大会義室	33講義室	34講義室	35講義室	36講義室	37講義室	42講義室	43講義室	40講義室	51講義室	52講義室	56講義室	61講義室	62講義室	63講義室	64講義室	65講義室	71講義室	大会議室	大会義室	講義室		
定員	200人	200人	349人	46人	63人	63人	63人	約70人	60人	46人	63人	63人	63人	約70人	204人	204人	約50人			120人	230人	105人	70人	88人	64人	210人	80人	約200人	約40人		
8:00																															
9:00																															
10:00	ISPCANプログラム	K-1 サインズ・オブ・セーフティの枠組み	教育講演 司法 掛川 亜季	K-2 グローバル時代の子どもと家族支援	B-1 施設での安全パートナーリングの実践	B-2 障害児虐待の予防と対応	K-3 プロジェクト・アドベンチャーの手法を用いたグループアプローチ	K-4 児童虐待の支援における「市区町村」ならではの役割は?	K-5 家族支援及び児童虐待予防事業としてのCSP講座の効果分析	B-3 子どもシェルターの拡がりから見えてきた共通課題と地域性	K-6 続・親子の絆を深めるいのちの授業	B-4 児童養護施設における暴力防止教育	B-5 子ども虐待防止に関わる学校と教員のケア機能	B-6 児童虐待事例の親支援プログラム導入及び運用に当たっての現状と課題	B-7 子どもの性暴力被害に誰がどう対応すべきか?	B-8 子ども虐待防止に資する家庭等での法的明示的禁止と啓発活動	B-9 市民による要支援児童等への支援は可能か?	P1,2 ポスターセッション	P3,4 ポスターセッション	B-10 保健機関において死亡あるいは重大事例の検証をすすめるために	民間団体フォーラム	O1 一般口演	B-11 保健と医療の連携による虐待予防の現在と未来	O2 一般口演	B-12 周産期から始める虐待予防	教育講演 保健 中板 育美	事例検討 教育	B-13 医療機関向け虐待対応研修の展開を考える	B-14 Abusive Head Traumaを考える		
11:00	Social Work and the Rights of Children	渡邊 直、藤井 政光、今井 晶彦、井上史朗、菅野 佳輝、橋本純、軍司美峰子		田中 良幸	千賀 則史、井上 直美、永井 健	米山 明、北川 聡子、山下浩、三間直子	徳山 美知代、菊池 春樹、関 智子、恵 勇太	広谷 健次、馬場 貴孝、石川 なつみ、石川 志穂美、小泉 誠	和田 一郎、伊藤 徳馬、渡邊 直、笹川 寛、渡邊 めぐみ、稲葉 史恵	安保 千秋、坪井 節子、高橋 温、高橋 直紹、真 隆司、那須寛、小坂 昌司、中島 圭太郎、石塚 かのる	岸田 敦子	木村 里美、大宮剛、川瀬勝敏、小林みち子、矢島宏美	岡本 正子、二井仁美、中山あおい、本間博彰、島 善信	加藤則子、犬塚峰子、鈴木浩之、野口幸、池田裕子	高瀬 泉、加藤 治子、楠本 裕紀	森 保道、峯本 耕治、森 郁子、田沢 茂之	西郷 泰之、宮島 清、三輪 真知子、相原 真人、野口 比呂美	山田 和子、上野昌江、川上真理子、木村和代、中西真弓			佐藤 拓代、松下清美、山崎嘉久、木下あゆみ、福田育美、光田信明、渡辺好恵		丸山 昌子、雨宮 洋子、小竹 美千穂、波多藤秀美、古川 恵一、後藤 多克子		清口 史剛、山田不二子、小穴慎二、安靖文、小橋孝介、奥山真紀子、仙田直義、田上幸治、田崎みどり、田口めぐみ	菊地 祐子、公家里依、宮崎隆、宮川正、矢崎新士、山田不二子					
12:00																															
13:00	B-15 日本におけるライフワークの実践・普及に向けた土台作り	B-16 児童相談所とサインズ・オブ・セーフティの枠組みを形成し、維持する	教育講演 医療 原田 謙	B-17 『伊勢原市要保護児童対策地域協議会における児童虐待予防・啓発の取組』について	K-7 『虐待防止を目指すために』	B-18 社会的養護のもとで暮らした児童のその後	B-19 児童虐待発見・被虐待児・生徒保護に向けた学校の取組	K-8 市町村の保育園、母子保健、児童福祉が行う、虐待予防を目的としたCSP講座展開のノウハウの提供	B-20 児童相談所における性加害への対応	B-21 元養護教諭が運営している“まちかど保健室”	K-9 子育て虐待防止電話相談・メール相談の基本と技法	B-22 里親等委託率アップ2位の舞台裏と原動力を探る	B-23 介入と支援一児童相談所のこれらから考える	B-24 施設から家庭養護へ移行した子どもの30年	B-25 子どもから被害の訴えを聴く制度として司法面接を実現するために	B-26 社会的養護の施設における性暴力ネットワークへの取り組みV	B-27 子育て期の親を対象とした子どもの虐待防止プログラムの検討と課題	P5,6 ポスターセッション	P7,8 ポスターセッション	B-28 思いがけない(望まない)妊娠等相談窓口の現状と課題	O3 一般口演	O4 一般口演	K-10 乳幼児揺さぶられ症候群/虐待による頭部外傷の予防	O5 一般口演	B-29 妊娠から母親のメンタルヘルスや育児を支援する多職種連携システム	教育講演 保健 橋本和明	事例検討 保健	B-30 親権停止・管理権喪失の活用との関係の現状と課題	B-31 発達障害児(者)の虐待防止を考える		
14:00	山本 智佳央、新垣 晃子、小田 友子、平田 修三	夔川 愛、吉野智子、森田聖美、岡野典子、齋藤詩織、橋本純、上原文夫、西澤康子、堀来未、竹村祐也、渡邊直		高木 尋子、吉川まり子、石井真澄、矢後芳明、妹尾 洋之、山下真弘	長谷川 多美子	浅井春夫、黒田邦夫、早川悟司、当事者(予定) 鈴木 勲	亀井 明子、麻田知寿子	田崎 みどり、田口めぐみ、澤井涼子、大原天青、矢野のぶみ	白澤 章子、喜田 真、後藤 裕子、富山 英美子	兼田 智彦、井上 光子	後藤 慎司、河野 洋子、谷本 幸子、熊谷 登喜子	久保 樹里、菅野道英、岩佐 嘉彦、山本 恒雄	上鹿渡 和宏、矢満田篤二、藤林武史、津崎哲雄	一場 順子、仲真紀子、山田不二子、木田秋津、山本恒雄	石川 智、給前 麻実子、強瀬 順子	草間 真由美、久保恭子、家本めぐみ	松岡 典子、佐藤拓代、生田 望、田中 薫			藤原 武男		立花良之、小泉典章、竹原健二、尾方啓美、久保隆彦		池田清貴、大崎克之、小村陽子、澤田 珍、馬淵泰至	古莊 純一、曾根直樹、児玉勇二、奥山隆、湯汲 英史						
15:00	B-32 特定妊婦・子どもの虐待リスクの早期発見対応システムのキーワードとして	B-33 児童養護施設機能・課題の再検討	B-34 虐待対応における人材育成	B-35 家族再統合支援における当事者参加の現状と課題	B-36 児童養護施設における性的問題に対する新たな実践	B-37 施設におけるアニマルセラピー	B-38 当事者を中心とした支援の必要性	K-11 特定妊婦における児童虐待の未然予防と権利擁護	B-39 これからの学校教育に求められること(不適切な養育を受けた子どもの支援からの提言)	B-40 遊びを奪われた子どもたちの発達	B-41 里親・里子の支援を考える	B-42 家庭養護の推進に向けて、支援システムのあり方を考える	B-43 東日本大震災からの学び・災害後の育つ環境の変化と支援体制への影響に関する調査	B-44 被害確認面接(司法面接)と「性的虐待対応ガイドライン」の実践的展開	B-45 性虐待事例における医療-福祉-司法の多機関連携:何が連携を困難にさせるのか?	B-46 虐待する親の回復支援・セルフケアの重要性	K-12 学校における子ども虐待の予防・介入・支援	P9,10 ポスターセッション	P11,12 ポスターセッション	B-47 子ども虐待一次予防におけるリスクの区分・質評価と支援向上の全体的取り組み	O6 一般口演	O7 一般口演	B-48 虐待予防は望まない妊娠をなくすことから	K-13 児童施設等で暮らす子どもたちとライフストーリーワークを実施する方法	B-49 次期「健やか親子21」に望むこと	教育講演 福祉 中板 育美	事例検討 司法	B-50 日本の子ども虐待防止制度			
16:00	中板 育美、浅野 貴子、川口裕之、高橋 明美、竹内 信也、	西澤 哲田、中 究、相澤 仁	増沢 高、鈴木清、榎原真也、中板育美	妹尾 洋之、林浩康、鈴木浩之、田代充生、新納拓爾、山下真弘	小木曾 宏、山口 修平、関 尚美、庄司 貴代、石澤 方英、杉浦 ひとみ	石垣俊郎、横井 直子、山本秋子	田中 良幸	石川 博康	武田 信子、横須賀聡子、嶋村仁志	中島 夏子、北山秋雄、北原綾子、土屋美千子、鮎沢三恵子、宇津孝子、萬屋育子、岩田裕美、	松崎 佳子、河野洋子、ト蔵康行、宮島清	東日本大震災からの学び・災害後の育つ環境の変化と支援体制への影響に関する調査	鈴木 浩之、山本恒雄、菱川愛、渡邊直	高瀬 泉、大田健次郎、白山真知子	中川 和子、大塚美和子	西野 緑、大塚 美和子	子ども虐待一次予防におけるリスクの区分・質評価と支援向上の全体的取り組み			渡邊 智子	児童施設等で暮らす子どもたちとライフストーリーワークを実施する方法	次期「健やか親子21」に望むこと	中村 友彦、桑島 昭文、亀井智泉、丸山昌子	中板 育美、浅野 貴子、川口裕之、高橋 明美、竹内 信也、	事例検討 司法	日本の子ども虐待防止制度					
17:00																															